

所謂人の憂を憂ふるものは人亦其の憂を憂へ、人の樂を樂しむものは人亦其の樂を樂しむと云ふので、常住不斷報いられつゝあるのである。是れ子爵が此の如く老軀を驅て倦色なき所以ではないか。(終)

## 道路改良偶感

東京商工會議所議員

阿部吾市

人類が集團生活を本能的に必要とする以上、我々の祖先の遊牧時代から今日迄、道路は全く必要缺く可からざるものであつた。而して將來人間が鳥類の如くに自由に容易に空間を交通し得ざる限り、我々の子孫も亦道路と交渉無き生活を營み得ぬであらう。斯く人間と道路とは實に密接な關係に結ばれてゐる。其道路に對する我々の態度は如何か、それが餘りに必要であるに對して我々は餘りに冷淡であるといふ事實を痛感せねばなるまい。

○  
道路は必ずしも丸の内附近のやうな廣幅なものをのみ必要とせぬであらう、其交通の繁閑によつ

て交通機關の種類によつて、其幅員は廣狹を決定せらるべきであらう、併し日本一の都市と稱せられる東京市に於て満足を表し得べき道路の哩程果して幾何なりやと考へたなら吾人は一市民として赤面せずに居らるゝであらうか。乍併東京市は大震災といふ大なる犠牲——餘りに大なる犠牲によつて——今後數年後には世界有數の道路都市となる由である、或は東京は斯くなるやも知れぬが、東京を除く地方に於て國民が満足な道路をのみ有することを期待することは恰も百年河清を待つ類ではあるまいか、國民の道路に對する觀念の改まらざる限り之は全く不可能事に屬するであらう。

○  
歐米諸國では豫め道路を設けて置いてから家屋を建築する、それが日本では家屋を建築してから道路をこしらへるから狹隘曲折甚だしい道路の市街地が生れてしまふのだとは屢々其道の専門家から聞かされたことであるが、曾て予の渡米の際に感じたことであるが、實際米國の都市、郊外でも自動車に乗つて通行した際遙かに祖國の道路を顧みてな、さげな、さを感じずにはをられぬ。米國に在つて郊外に自動車を走らせる時は實に愉快であるが日本で田舎道を走る時は不快と不安の外に何があらうか、我邦でも自動車の需要は非常に増加し最近では全國で五萬臺を突破してゐる由である、成程近頃は如何なる山間避地に行つても乗合自動車がある、遊覽地には何處へ行つても遊覽自動車がある、併し一度此車上の人となれば、我々は視野の美に恍惚たる以前に於て動搖と前方の危険のた

めに不安と不快を與へられるのみであるといふのが果して失當であらうか。米國で二千八百萬臺の自動車が進き得るといふことも要するに、よき道路があるがために外ならぬ。

○

自動車が如何に數十哩の速力を有したとて、それが牛車と伍して行けば牛車以上の速力で走るとは困難である。東京の市中に在つて吾人は此經驗を有せぬであらうが。東京附近の町で立派な自動車用筒を購入した、然るに失火の度々此偉大なる消火機關は小路に入ることが出来ず何等消火の機能を發揮することが出来得なかつた、併し此自動車用筒は必ずしも大に過ぎたのではない、道路が餘りに狹隘であつた結果に外ならぬ。

○

郊外に於ける道路より市街地に於ける道路の擴張は多大な費用を必要とする、而して擴張の必要は最も市街地に存する、國家としても國民としても如何に必要な道路であるとはいへ、途方もない改良工事費の投じ得られぬことは理の當然である、併し日本人が歐米人に比して道路に對する觀念の冷淡であることは餘りに明瞭な事實である、日本は決して富裕な國ではない、併し日本の有する現在の道路はそれにしても餘りに貧弱なものといはなければならぬ。

立派な道路が一種の裝飾品の類であるなら、爲すべきことの多い日本人は之を顧みる必要はあるまい、自動車上の不快のみであつたなら立派な道路は民衆の必要とせざるところであらう、乍併悪道路が精神的損失と同時に更に大なる物質的損失を全國民に與へるとしたなら立派な道路を有することは日本人にとつても焦眉の急務ではあるまいか、日本程小運送費の高い國はないと云はれるのは如何に進歩した運搬機關を有したとて道路の悪いがためである、若し吾人の理想とする道路が實現されたなら愉快と便利との外に吾人の生活費の低減となること疑ひあるまい、物質のことは猶忍ぶとするも此惡道路が年々貴重な人命を損傷すること多きに想到したならば道路改良は急務中の急務と云はねばなるまい。

○

茲に述べ來たつたことは何等珍奇な説ではない、常識的に何人も知らねばならぬ筈の言辭である、此平凡な言辭を弄して「道路改良」の急務を叫ぶことは自ら苦笑を禁じ得ぬ次第であるが、此聲をすら必要とする以上は吾人も亦街頭に立つて之を叫ばざるを得ない。道路改良の實際問題に就ても吾人に希望がある、併し其内容は他日に譲り、茲には唯「道路改良」の急務をのみ叫ぶ、一語遂に萬人の口を藉り遂に國民の輿論となつて「立派な道路」の實現を見る日の近からんことを祈つて擱筆する。(完)